

我が国の大学図書館コンソーシアムの 現状とCLOCKSSへの期待

東京大学附属図書館 情報管理課長
尾城 孝一
(ojiro@lib.u-tokyo.ac.jp)

日本の電子ジャーナル・コンソーシアム

- JANUL(国立大学図書館協会コンソーシアム)
- PULC(公私立大学図書館コンソーシアム)
- JNLC(研究独法機関図書館コンソーシアム)
- 日本医学図書館協会・日本薬学図書館協議会
コンソーシアム

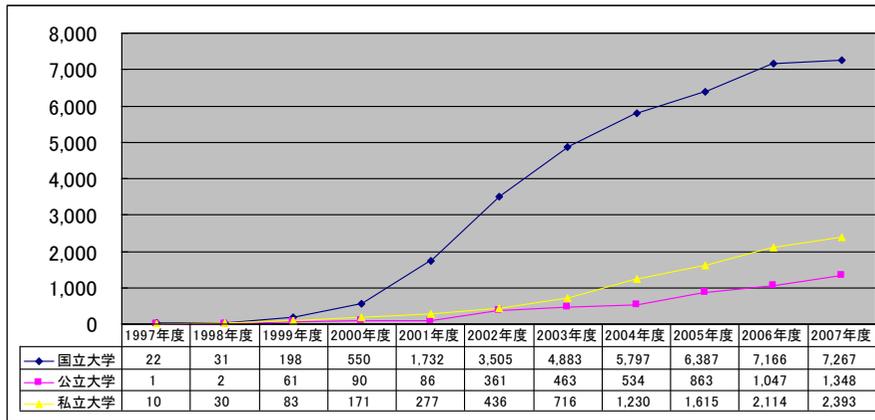
2つの大学図書館コンソーシアム

	JANUL	PULC
設立	2000年:電子ジャーナル・タスク フォース設立(コンソーシアム活動 開始) 2009年:コンソーシアム関連組織を 統合した学術情報流通改革検討特 別委員会を設置	2003年:私立大学図書館コンソーシ アム形成 2006年:公私立大学図書館コンソーシ アムに改組
運営・交渉 組織	学術情報流通改革検討特別委員会 館長7名、部課長8名+協力員(図 書館の実務担当者)	16の幹事大学, 全体会合
参加館	91(国立大学図書館協会会員館)	366(公立52 私立313 その他1) * おそらく世界一の規模
参加出版社	24	28(版元説明会にて提案)

日本の大学図書館コンソーシアムの特徴

- ゆるやかな結びつきのコンソーシアム
 - 交渉窓口のみ一元化
 - 予算、契約、支払は各大学毎
- ボランティアによる運営
 - 専任職員を持たない
 - 図書館長および図書館員による兼務により運営

電子ジャーナル平均利用可能タイトル数 (国公立大学)



出典: 文部科学省. 大学図書館実態調査及び学術情報基盤実態調査(平成10年度~20年度)

NIIとコンソーシアムのアライアンス

- 電子リソースの共同購入とローカルホスティング
 - 電子ジャーナルのバックファイル
 - Springer(1847年~1996年)
 - OUP(Oxford University Press)(1849年~2003年)
 - 人文社会科学系電子資料コレクション
 - HCPP(House of Commons Parliamentary Papers: 英国議会報告資料19, 20世紀)
 - The Making of the Modern World(ゴールドスミス・クレス両文庫所蔵社会科学文献集成: 1450-1850)

コンソーシアムが抱える課題

- ビッグディールの問題
 - ビッグディールに替わる新しい柔軟な契約モデルの開発
 - ビッグディールから離脱した場合の影響を最小限に抑えるためのセーフティネットの整備(バックファイルの戦略的・体系的購入など)
- 組織と交渉力の問題
 - JANUL+PULC+NII
 - スケールメリットを活かした交渉力の強化
 - 電子ジャーナルに関する共通課題の解決
- 長期保存の問題
 - 今後の重点課題のひとつ

2010/6/4

国立情報学研究所 平成22年度オープンハウス

7

2つのダークアーカイブ: CLOCKSSとPORTICO

	CLOCKSS	PORTICO
概要	世界の主要な大学図書館・学術出版社が共同運営するアーカイブ・プロジェクト	Ithaca(民間会社)が運営する, 大手学術出版社の電子ジャーナルのアーカイブ・サービス
アーカイブ	分散アーカイブ	集中アーカイブ
参加出版社数	27	110
参加図書館数	55	657
運営方針	参加図書館・参加出版社により運営方針決定	Ithacaにより運営
年間料金	145ドル(日本向け特別提案)	最低1,500ドルから

2010/6/4

国立情報学研究所 平成22年度オープンハウス

8

トリガーイベントの比較:いつ明かりが 灯るか? 誰が書庫を利用できるのか?

	CLOCKSS	PORTICO
出版社がEJの刊行を停止	Yes (オープンアクセス)	Yes (PORTICO参加館にのみオープン)
出版社が出版事業を停止	Yes (オープンアクセス)	Yes (PORTICO参加館にのみオープン)
破滅的災害で出版社の サービス不可	Yes (オープンアクセス)	Yes (PORTICO参加館にのみオープン)
契約終了後アクセス(Post Cancellation Access)	No	Yes (PORTICO参加出版社の2/3以上が 認めている)
一時的なアクセス障害	No	No

2010/6/4

国立情報学研究所 平成22年度オープンハウス

9

JANUL契約対象主要出版社のアーカイブ・ ソリューションへの参加状況

出版社	CLOCKSS	PORTICO	
	参加?	参加?	PCA?
American Chemical Society		Y	
American Physical Society	Y	Y	
Association for Computing Machinery	Y	Y	Y
BioOne		Y	Y
Cambridge University Press		Y	
Elsevier	Y	Y	Y
IEEE-CS		Y	
IEEE-IEL		Y	
IEICE (電子情報通信学会)			
Nature	Y	Y	Y
Oxford University Press	Y	Y	Y
Royal Society of Chemistry	Y	Y	
SAGE Publications	Y	Y	Y
SCSJ (化学工学会)			
Springer	Y	Y	Y
Taylor & Francis	Y	Y	Y
Thieme	Y	Y	Y
Wiley-Blackwell	Y	Y	Y

PCA=
Post
Cancellation
Access

2010/6/4

国立情報学研究所 平成22年度オープンハウス

10

145ドルの意味

- PORTICOの料金は、サービスの対価
- CLOCKSSの145ドルは、コミュニティに参加し、電子ジャーナル保存の世界的ネットワークの構築に貢献するための協賛金

CLOCKSSという仕組みの意味するところ

- ゲーテンベルグ時代の図書館は、
 - 紙の雑誌を製本し、書庫に保存し、利用提供
 - そのための経費を負担
- ポスト・ゲーテンベルグ時代の図書館は、
 - 電子ジャーナルの長期保存に貢献するために世界的な保存ネットワークに参加
 - そのための参加費を払う

CLOCKSSに対する要望や提案

- 参加出版社を増やすための努力
- 契約終了後のアクセス保証(Post Cancellation Access)への対応
- 対象コンテンツの拡大
 - OAジャーナル, 日本の学会誌, 電子ブック, IR. . .
- 貢献を実感させるような工夫
 - アーカイブ対象出版社数や論文数の成長グラフ
 - サムネイル表示など



2010/6/4

国立情報学研究所 平成22年度オープンハウス

13

CLOCKSSか？PORTICOか？ リトマス試験

- 今, 大学図書館に問われているのは, 学問の記録を残すという図書館にとっての本質的な仕事を
 - 自らが主体的に担うのか？
 - 外部委託するのか？
 - 放棄するのか？



2010/6/4

国立情報学研究所 平成22年度オープンハウス

14